

# 新潟県立長岡聾学校

## きこえ通信

令和8年度 第6号

<http://www.nagaokarou.nein.ed.jp/support.html>

当校 HP  
にも掲載

新潟県立長岡聾学校通級指導教室

通級指導教室 担当:千野 彩乃

〒940-0093 長岡市水道町 2-1-13

Tel 0258-38-0210(通級直通)

FAX 0258-39-5665

e-mail [school@nagaokarou.nein.ed.jp](mailto:school@nagaokarou.nein.ed.jp)

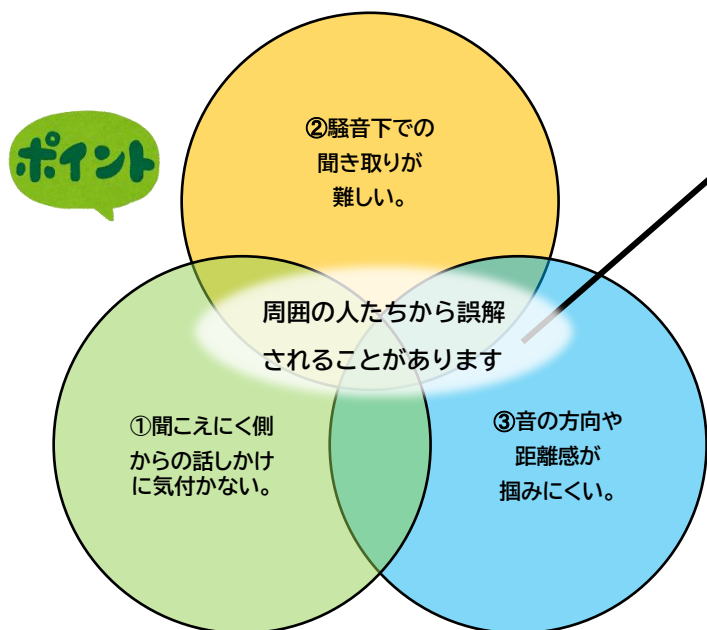
## 片耳難聴～片耳聞こえているから大丈夫？～

日頃より小学校や中学校で学んでいる難聴児童生徒へのご支援、誠にありがとうございます。今回は片耳難聴についてご紹介したいと思います。

難聴通級に来ている子どもたちに「最近の学校生活はどう？」「困っていることはない？」と尋ねるのですが、ほとんどの場合「聞こえる。困っていない」と答えることが多いです。ただ、「いま先生と静かな部屋で1対1で話しているときを100とすると、休み時間はどれくらい？」「話し合い活動のときは？」など数字で表したり、100にならない理由を尋ねたりすると、「休み時間でまわりがざわざわしていて…」「こそこそ話が聞こえなくて、何回も聞き返すと申し訳ない気持ちになる」など、具体的な困っていることを話し始めることも多いです。

特に片耳難聴のお子さんは、どうしても「片耳聞こえているから大丈夫」「みんなと一緒に行動できているから心配ない」など思われがちです。一見大丈夫そうに見えても、以下の3つの聞こえにくさがあると言われています。

①聞こえにくい側からの聴取 ②騒音下での聞き取り ③音の方向や距離がつかめないの3つです。逆に言えば、それ以外はよく聞こえているので、先生方や友達になかなか理解されません。ぜひそうした子どもたちの心情を知り、困り感に寄り添っていただければと思います。



▲よくある誤解（人間関係に影響すること）

- ・何回も呼んでるよ！
- ・無視しないで！
- ・後ろから大きな声で読んだのに…

### 片耳難聴（一側性難聴）の配慮

- ・聞こえる側の耳を考慮した座席にする。
- ・同時発話場面や騒音をできるだけ減らす。
- ・顔が見える位置で話す。（聞こえる側から話す）
- ・初めて使用する言葉は、文字でも提示する。
- ・通じているかどうか、理解の確認を行う。

□書籍の紹介 「片耳難聴Q&A」 岡野由美 学苑社

ぜひご一読ください！

□当事者の団体及びホームページの紹介「きこいろ 片耳難聴のコミュニティ」

情報満載です！

# 高校入試の特別措置(合理的配慮)について

\*新潟県立高校入試の募集要項では、合理的配慮は「特別措置」と表記されています。

特別措置の中で、難聴がある生徒は補聴器の使用・別室受検・放送の文字での提示・座席の配慮などが対象となります。別室受検等、日頃の定期考査などで実施している配慮内容が反映されますので、入学時から定期考査の受け方について相談・実施することを在籍校へお伝えしています。特別措置の申請には診断書なども必要なので、9月から11月くらいに受診できるように前もって相談しています。また、申請しても全部許可されないこともありますし、以前は他地域、当校ともに「座席の配慮」をお願いしていても、感染状況の影響でお願いしたとおりにならず、当日びっくりしたことがあったそうです。でも、受検した生徒は落ち着くよう自分に言い聞かせ、乗り切ったとのことでした。努力してきたのだから何があっても大丈夫と思って臨んでほしいと思います。

私立高等学校等(主に専願)に関しては、各校へ特別措置について確認が必要となります。特別措置の内容は、学校や受検方法などによってそれぞれ異なります。

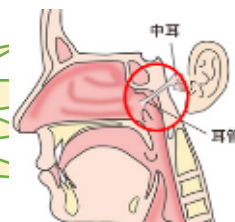
県立中等教育学校も県立高校と同様の手続きとなります。県HPの募集要項に用紙等が記載されています。

高等専門学校(高専)も同様の合理的配慮を行っています。詳細はHPをご確認ください。県立高校より時期が早いです。



耳やきこえに影響がある場合も…

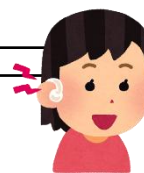
## 風邪に注意！



今年は例年よりも早くインフルエンザの感染者が増え、朝晩の寒暖差で体調を崩しやすい時期ですね。風邪を引いて鼻をかむ回数が増え、耳と鼻をつないでいる耳管の周りで炎症を起こし、鼓膜が中に引き込まれることがあります。その結果、耳管狭窄症や滲出性中耳炎と診断されることがあります。耳管狭窄症はトンネルの中のようなきこえ方になることがあり、滲出性中耳炎は伝音性難聴の原因の第1位とされています。また、突発性難聴の原因の1つとしてウイルス感染があげられています。風邪などの感染症にかからないように①手洗いとうがいの励行、②栄養や睡眠を十分とる、③かかったら早めの受診、治療をお願いいたします。\*西馬込あくつ耳鼻咽喉科、たまき耳鼻咽喉科、日本橋大河原クリニック、レイクタウンたけのこ耳鼻咽喉科 HP 参照



## 耳やきこえに関する理解研修会 オンデマンド配信のお知らせ



各校に県教委から案内が届いていると思いますが、難聴に関わる研修会「耳やきこえに関する理解研修会」のオンデマンド配信をおこなっています(対象：教員、市町村子ども課等)。上越教育大学の小林優子先生より、「きこえに困難さをもつ児童への合理的配慮について」ご講演いただいたものになります。配信期間が10月19日～11月30日となっておりますが、期間内であれば配信URL等をご案内させていただきますので、お気軽にお問い合わせください。